



第21弾

# ありたい姿 探検記



■お問い合わせ  
 政策推進課  
 ☆4 | 251102  
 ☎4 | 251102  
 内線235

前回のやさしいトピック：  
 「町民勉強会」  
 今一度振り返ろう  
 SDGs・気候変動  
 私たちにできること

・まちづくりを見直し、  
 いかに地域を良く、豊かにするかがゼロカーボン

・世の中にはたくさん「良さ」がある。そんなすれ違ふ「良くしたい」を「全体」の「良くなっている」に変換する仕組みがSDGs

先月号は、2月に行われた町民勉強会の様子をお届けしました。今月は、2月20日に行われたSDGs評議委員会での議論をお届けします。

下川町SDGs評議委員会とは？

SDGs未来都市における計画（国に報告するもの）の実施内容、進捗等について評価し、助言などをする組織として設置されたのが下川町SDGs評議委員会であり、町内外の有識者などが委員として関わっています。実はこの進捗評価と振り返りの過程は、SDGsが描かれている国連の正式文書の中核にも記されている、とても重要なものです。

SDGs評議委員会は毎年度実施しており、いただいた評価・助言を計画に反映しています。先月号で紹介した下川町の応援大使である藤野純一先生が委員長を務めています。

「2030年における下川町のありたい姿」指標設定に関する議論

実績値に見合った目標値への見直しが必要(野心的かつ現実的な数字に)。

実態把握が難しいものは、数値を複数合わせてわかりやすくすることが必要。

生活に多大な影響を与える指標の数値の場合は、特に優先順位を上げた対策が必要。



## 【下川町SDGs未来都市計画～2021年度取組～】

下川町SDGs未来都市計画～人と自然を未来へ繋ぐ「しまかわチャレンジ」～取組成果	
<ul style="list-style-type: none"> <li>■農業生産額 2019年32億4,300万円 ⇒ 2021年35億8,100万円</li> <li>■高気密・高断熱住宅等への改修16件、バイオマス機器導入2件、太陽光設置1件</li> <li>■CO<sub>2</sub>排出量43,342t-CO<sub>2</sub>、吸収量100,723t-CO<sub>2</sub>、環境活動(しもりんエコポイント)延べ3,486名(実人数262名)</li> <li>■町民主体の取組3件、SDGsを切り口にした新たな企業連携2件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■第6期下川町総合計画(最上位計画)とSDGs未来都市計画の連動</li> <li>■2021年6月号から「広報しまかわ」でSDGs連載記事を掲載(2021年度-全10回)</li> </ul>
他地域への展開状況(普及効果)	取組推進の工夫
<ul style="list-style-type: none"> <li>■エコプロ2021(R3.12.8-10)に出展し、本町の取組について普及展開を図った。</li> <li>■コロナ禍等により取組紹介や視察件数は減少しているが、オンラインによる取組紹介が全体の約6割を占めている。</li> </ul>	

過程と結果を反映し、進化し続ける計画へ

今月は、下川町SDGs評議委員の様子を紹介しました。町民の皆さんが住み続けたくなるような、誰ひとり取り残されないまちづくりのためには、計画・実行だけでなく、振り返り、よりよく改善していくことが重要です。

計画を立て、実行した事業に対しての進捗評価、振り返りの議論を基に、引き続き、産業の振興(経済)、安全で安心して住み続けられるまち(社会)、脱炭素社会と循環型社会の実現(環境)を進め、「2030年における下川町のありたい姿」の実現を目指していきます。



SDGs未来都市計画について



充実版は公式noteへ